

学生ボランティア養成講座

「発達障害のある子どもへのボランティア活動の意義」

～教員養成系大学における取り組み～

特別支援教育が始まり5年目となりました。通常学級に在籍する発達障害のある子ども達の支援の輪が広がってきていますが、学生によるボランティア活動も重要な役割を担っています。特に、教員養成系大学における取り組みは、将来教員になるための重要な経験にもなっていると思われます。

本講座では、活動10周年を迎えた北海道教育大学釧路校の発達障害児支援サークル「すなふきんくらぶ」の活動を通して、その意義について考えます。講師は、大阪教育大学名誉教授の竹田契一先生をお招きしました。先生は、教員養成系大学で長く教鞭をとられ、ボランティアの養成にも関わってこられております。

多くの皆さんのご参集をお待ちしています。

日時 2011年10月 9日(日) 15:00～17:00

場所 北海道教育大学釧路校 教室棟 501講義室

プログラム

第1部 関係者によるレポート

「すなふきんくらぶ」の活動に関わって

- 1) 現在活動している学生からの報告
- 2) 在学中活動し、卒業後、教員となった方からの報告
- 3) 活動に参加していた当事者(青年)の方からの報告

第2部 講座

「発達障害のある子どもたちへのボランティア活動の意義」

竹田契一先生(大阪教育大学名誉教授)

参加費 無料

申込み 当日、直接会場にお越しください。

共催 北海道教育大学特別支援教育プロジェクト・釧路地区ADHD&LD&PDD懇話会